

寒冷期におけるモルタル・コンクリート吹付工事用

リック

無塩化・液体

# SNモルタル防凍剤LIQ

## 用途

寒冷期のモルタル・コンクリートの吹付工事に使用できます。

## 特性

- ①寒冷期の凍結防止、硬化促進の効果があります。
- ②施工初期の凍結を防止、早期の強度の確保、工期短縮による経費の削減など安全性・経済性にもすぐれています。
- ③完全無塩化、液体品となります。ラス金網、アンカーピン、吹付機等に錆はできません。
- ④防凍剤を混合する事により、施工後水分の凍結温度を下げ凍害を防ぎ、水和反応・硬化作業を促進します。

## 使用方法と注意点

- ①セメント重量の2%を標準使用量として下さい。
- ②SN モルタル防凍剤を練り水に添加して攪拌後、セメント、砂等と混合してください。
- ③完全無塩化、液体品となります。  
ラス金網、アンカーピン、吹付機等に錆はできません。
- ④防凍剤を混合する事により、施工後水分の凍結温度を下げ、凍害を防ぎ、水和反応・硬化作業を促進します。
- ⑤練り置きはさけて下さい。
- ⑥打設時のモルタル・コンクリートの温度は、約10~20℃として下さい。
- ⑦ヒーター等による熱風養生はさけて下さい。亀裂の原因になる事があります。
- ⑧酸性物質またはロダン化合物を含む混和剤と併用しないで下さい。



■保管上の注意点:水漏れを避け、湿気のない所に保管して下さい。

■規格・荷姿:18kg / 缶

■廃棄上の注意点:廃棄処分をする時は、産業廃棄物処理業者(認可業者)に廃棄処理を依頼して下さい。

■JIS規格:JIS A 6204 塩化物イオン量(I種)・全アルカリ量 対応品

■日本建築仕上材工業会登録:登録番号1202021 放散等級区分表示 F☆☆☆☆

■製品の改良の為、予告なく仕様を変更する場合がありますので、ご了承ください。

■酢酸ナトリウムが主成分なので、安全にご使用いただけます。

## ●防凍剤添加後の圧縮強度試験結果について (参考)

試験体番号	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )
1	33.2
2	34.9
3	31.0
平均	33.0

- 試験方法：JIS規格JIS A 1108に準拠。
- 試験体の調合内容  
砂1,680、セメント420、防凍剤8.4、水量222.6 (kg/m<sup>3</sup>)
- 試験条件：5℃～-20℃、12時間毎の温冷繰り返し
- 材齢：28日
- 試験日：2024年 6月13日

※ (一財) 日本建築総合試験所に於いて試験を実施。

## ●防凍剤性状について

主成分	外観	PH	比重
酢酸ナトリウム	淡黄色液体	9.2±0.5	1.15±0.05

- 外観・PH：気温20℃の条件下にて測定
- 酢酸ナトリウムが主成分なので、安全にご使用いただけます。

## 株式会社 新日本緑化

本 社 〒464-0850 愛知県名古屋市千種区今池二丁目1番18号  
TEL.052-732-2081 FAX.052-741-4175  
E-mail info@sn-ryokka.co.jp  
URL https://www.sn-ryokka.co.jp  
岐阜工場 〒503-0645 岐阜県海津郡海津町五町道下 276 番地